

学校欠席者情報収集システムの活用事例(栃木県・中学校)

学校欠席者情報収集システムの活用事例

(栃木県・中学校)

学校欠席者情報収集システムを導入して 可能になったこと

栃木県那須塩原市立箒根中学校
養護教諭 白井 百代

1 これまでの感染症流行状況の把握

1)市内の情報把握

養護教諭間の情報交換や、市教育委員会からの情報提供、新聞発表など。

2)市外・県内・全国の情報把握

インターネットや新聞・ニュースなど。

→日々の業務の中で感染症の情報を正確に、リアルタイムで把握することが難しかった。

3)システム導入前の取り組み

システム導入前は、中学区校内の小中学校と感染症の流行状況を確認するため、報告様式を作成し、小中学校から毎日FAXで欠席者・出席停止者数を中学校宛に送信してもらい、集計したものをFAXで返送していた。罹患者推移のグラフはEXCELで作成していた。

→ 情報を把握することは、対策として大変有効であると感じていたが、連絡・集計・グラフ作成は負担も大きいと感じていた。

2 学校欠席者情報収集システム導入後に感じているメリットと活用

1)疾病別に罹患者数が分かり、何がどの地区で流行しているか、欠席者数入力という日常業務だけで、全国や県内、市内各地区の情報をリアルタイムで把握できる。

→ <1> 校内の打ち合わせや会議で、最新の情報を提供することが可能。

<2> 市内・県内の罹患者数を示して資料を作成し、啓発できる。

<3> 大会や練習試合などの前に、顧問に流行状況を伝えることができる。

<4> 校内で感染者が出る前に、前向き給食・マスクの着用など感染対策をとれる。

2)日々の入力をするだけで様々なグラフや統計データなどに資料を手に入れることができる。

→ <1> 視覚的な資料を作成することが容易になった。

<2> 自分で作成すると時間がかかる資料も、簡単な操作で取得できる。また、必要に応じて、保健だよりなどへ掲載することができる。

3)システム導入後の取り組み

(1)感染症流行情報を校内に掲示

教室前2カ所・職員玄関(来校者向け)・職員室前・保健室前の計5カ所に感染症流行情報を掲示。目を引くために、地図アラートをカラーで載せた。保健だよりでは伝えきれないタイムリーな情報と、生徒・教職員・来校者に気をつけてほしいことだけに絞って掲載した。
[\[感染症流行情報PDFへリンクします\]](#)

中学生は部活動や塾などで他地区の生徒と接することも多いため、学区ごとに色塗りされて一目で分かる地図アラートの活用の機会がとても多い。

※地図アラートは、右クリック→「画像を保存」で簡単に保存することができる。

(2)保健だよりでの啓発

生徒だけでなく、保護者への啓発の機会と捉え、感染症対策の情報を定期的に掲載。文字だけでなく、グラフや画像を活用することでより分かりやすくなると感じている。
[\[保健だよりのPDFへリンクします\]](#)

<1> 職員玄関横の来校者名簿の前



<2> 保健室前の壁



!! 感染症流行情報 !!

平成27年 2月 5日(木) 発行

現在、那須地区で流行している感染症は **インフルエンザ**です。

◇インフルエンザ流行の状況

市内では減ってきていますが、**県内全域では変わらず流行中!**

那須塩原市内 小・中・高校生の罹患者… 88 名

栃木県内 小・中・高校生の罹患者… 1692 名

①欠席者分布

②インフルエンザ分布

那須中学校区はココです!
2月5日時点で、那須中学校区内でインフルエンザにかかっている人は**16**です!

那須県全域の流行状況
まだまだ、予防が必要です。

感染症予防は、手洗いから!

石けんでの手洗いが、すべての感染症を予防する基本です。
トイレの後、食事前、外から帰ったら…必ず手を洗いましょう!!

最近、かぜによる頭痛・腹痛・発熱が増えています。基本的な生活習慣を整えて、よく食べ・よく寝て、ウイルスに負けない体力と免疫力をつけましょう!

<3> <4> 水道前にある教室付近の掲示板(2カ所)…目の前に水道があります。



<5> 職員室前の掲示板



ほけんだより

平成 27 年 1 月 28 日発行
文量 自由 国文

市内でもインフルエンザが増え続けています！

最近、市内の学校での感染流行は止まらなせんが、市内でインフルエンザにかかっている人が増え続けています。今年度はインフルエンザがこれまでの倍とんどであり、大人も感染する人も多いのが特徴です。インフルエンザで怖いのが、喘息発作をもっている人が重症化してしまうことです。また、3年連続、これからは特色課程・県立高校入試を控えています。貴りの学校生活を保障可能な状態で送れるよう、学校で予防に努めていきましょう。

(1) 1月の市内インフルエンザ感染状況 (2) 予防の鉄則！

1月感染分布

インフルエンザ感染分布

①学校だけでなく、塾・部活動でも注意！
②トイレ後、食事前には必ず手洗い！うがい！
③マスクの着用（服エチケットを守る！）
・・・家庭から忘れずに持ってきてください。
早起床・早起き-部ごはん、規則正しい生活を！

～保護者の皆様へ～
マスク着用にご協力ください！

本校では、マスク着用・部活動前後、を実施しています。保護者の皆様にもマスクの着用にご協力ください。ありがとうございます。また、本校での迅速な流行がない状態で学校生活を送ることができています。

学校でも、検閲も実行しています。家庭でも室内の乾燥に気を付けましょう。マスクも加減に地味め！

部屋の乾燥を防ごう

冬は乾燥が原因で感染症が流行しやすい季節です。部屋の乾燥を防ぐために、加湿器を使用すると、安心で効果的な加湿が可能です。加湿器を使用しない場合は、部屋のドアや窓の隙間に加湿剤を入れます。

加湿器を使いましょう

加湿器の種類はさまざまありますが、加湿効果が高いものを選びましょう。

加湿剤を使いましょう

加湿剤の種類はさまざまありますが、加湿効果が高いものを選びましょう。

しも物付の物品と対応法

肩や首周りが凍りやすくなるので、防寒対策が必要です。体の冷えは、体の免疫力を低下させ、感染症の原因になります。また、肩や首周りが凍ると、肩こりや頭痛の原因にもなります。防寒対策は、体の冷えを防ぐだけでなく、肩こりや頭痛を防ぐ効果もあります。

予防に効果的なもの
ビタミンCが効果的！
かぼちゃ、にんじん、人参、ブロッコリー、アーモンド、ピーナッツ、黒豆が効果的です！
買った菓下・手洗は必ずで実施！

http://www.gakkohoken.jp/modules/pico2/index.php?content_id=82&page=print

3/3